



医療の現場から



骨折を「くり返さない」ために(二次性骨折の予防)

滝川市立病院

看護部第二看護課 4階西病棟 若林 智子

高齢になると、ちょっとした転倒でも骨折につながる場合があります。特に太ももの付け根(大腿骨)の骨折や手首の骨折、背骨の骨折(圧迫骨折)は、要介護状態につながり、生活の質を大きく左右させてしまうことも少なくありません。

昨年度、当院整形外科に入院された患者さんのうち25%が大腿骨の骨折、10%が手首の骨折、7%が圧迫骨折と、多くの患者さんが骨折で入院し治療を受けています。そして、一度骨折した方は1~2年以内に再び骨折するリスクが高いことが分かっています。

実際に、大腿骨や手首の骨折で手術を受けた方が、翌年に反対側の大腿骨や手首を骨折して再入院となるケースも複数あり、再骨折は決して珍しいことではありません。そのため、「手術で骨折を治す」だけでなく、次の骨折を防ぐこと(二次性骨折予防)がとても重要です。

整形外科では、入院された患者さんが安心して地域の生活に戻れるよう、医師・看護師・薬剤師・リハビリスタッフなど多職種が連携し、再骨折予防に取り組んでいます。骨折で入院した際には、骨折の背景にある骨粗しょう症の状態を詳しく調

べるため、骨密度検査や血液検査を行い、骨の強さや治療の必要性を評価します。また、手術の翌日から痛みをコントロールしながらリハビリを開始し、筋力や歩行能力を回復させ、再び転倒しにくい体づくりを行っています。看護師は退院後の生活を見据えて、生活環境と一緒に見直し、安心して地域で生活を続けられるよう支援します。

さらに、骨粗しょう症の診断がついた患者さんは、骨を強くする薬の治療を入院中から開始します。しかし、骨粗しょう症の治療は短期間では十分な効果が得られません。そこで当院では、患者さんの生活に合わせた治療方法を選び、退院後も外来で継続的に治療を続けられるよう、薬剤師とともにフォロー体制を整えています。このように、入院から退院後の外来まで、切れ目なく治療を続ける仕組みを整えることで、骨折の再発を防ぎ、住み慣れた地域で元気に暮らし続けられるようサポートしています。

手術をすれば骨折治療が終わるわけではありません。再骨折を防ぐことは、これからの生活を守る大切な一歩です。市民の皆さんの健康と安心のため、これからもチームで取り組んでまいります。



7月の各種
無料相談日

▶行政相談

21日(火)

くらし支援課

☎ 28-8012



7月の「みんなのタキカワ」

FMG'sky (77.9MHz)
毎週金曜日 12時15分~12時30分
(再放送 同日18時~18時15分)

- 3日 市長のふれあいトーク
- 10日 広報ひろい読み
- 17日 サマースカイフェスタ 2026
- 24日 地域子育て支援センターを利用しませんか?
- 31日 はじめまして!滝川市役所1年生

聞
く
ら
し
支
援
課
Tel 28-8013

~注意事項~

- ①ふたがしっかりと閉まるペットボトル等の容器に入れる。
- ②天かすなどの異物は取り除く。
- ③植物油以外は混ぜない。



◀天ぷら油の専用回収ボックス設置一覧

天ぷら油の無料回収について

市では環境負荷低減のため、不用となった天ぷら油(植物油)を市役所1階らせん階段付近や江部乙支所、各地区コミュニティセンター等の専用回収ボックスで無料回収をしています。

専用回収ボックス設置場所の受け入れ時間帯については市公式ホームページをご確認ください。



「ごみの豆知識」

編集後記

◆最近取材先で、昔お世話になった方や同級生など、思いがけない再会が多くあります。すぐに名前が出てこないときもありませんが、必ず思い出すので、声をかけてくれるとうれしいです。◆天ぷら油は、固めたり拭き取ったりして処分していましたが、無料回収を知り、早速持ち込んでみました。捨てるだけだと思っていた油が再利用されると聞き、少しうれしい気持ちになりました。◆美術自然史館は、9月で40周年になります。毎年開催している特別展をさかのぼって、過去のものを見てみると、面白そうな特別展がたくさんありました。40周年記念の特別展も、ぜひお楽しみに。

リンク集

便利な機能が増えてリニューアル!



Hokkaido ebooks

↑WEBで

「広報たきかわ」

↓アプリで

マチイロ



市LINE
公式アカウント



行政に関するご意見・ご提言



広報たきかわへのご意見・ご感想